

助成システムのご利用方法について

2022年
システムチーム



JANPIA

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

1. 新システムの概要



1. 新助成システムについて

URL : <https://grantsys.janpia.or.jp/imart/login>

プラットフォーム : intra-mart Accel Platform

2. 動作保障環境

OS	ブラウザ
Windows10、Windows11	Edge、Chrome の最新版
macOS 10.15 Catalina	Chrome の最新版

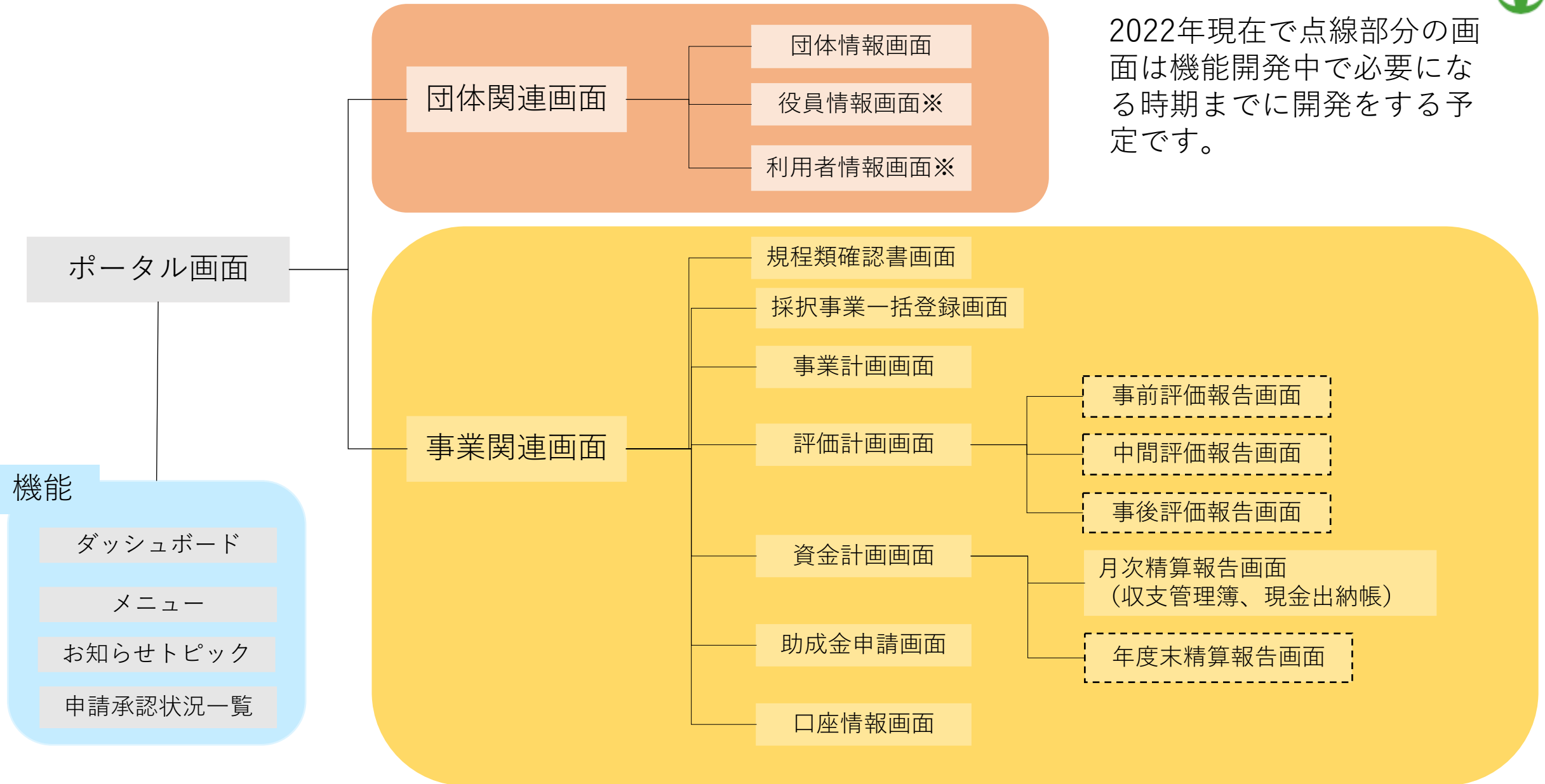
※スマートフォン用サイト・レスポンス対応は実施しておりません。

3. 利用開始時期

担当POから仮のIDとパスワード発行連絡の後から利用が可能となります。

4. ログイン方法

IDとパスワードを利用してログイン。※希望があれば資金分配団体・実行団体ユーザはGoogle Authenticatorを用いた多要素認証を実施してログインもできます。





ダッシュボード

各種申請書類の提出状況・提出期間・提出期限を1画面で確認できます。

各資金分配団体単体・各実行団体単体の状況を確認できる他、資金分配団体は実行団体提出状況のサマリ情報も確認できます。

事業・実行団体ツリー

各採択事業、各実行団体事業を事業種別毎にツリー表示します。

選択事業の情報がダッシュボードに表示されるため、画面やアカウントを切り替えることなく、各事業・各実行団体の手続き状況を確認することができます。

※ 上記対応に伴い、事業毎に発行されていた団体アカウントを統合します。



各種申請メニュー

手続きの全体像を視認できるよう、各手続きをメニュー化して表示します。

ユーザの追加も資金分配団体が行えるようになります。

内定説明会

内定説明会終了後

契約の準備

契約に必要な書類をご用意していただきます。
システムには確定した内容の計画書をシステムに登録します。

JANPIAのPOと
資金分配団体担当PO

システム
利用の準備

システムの利用には、システム利用者登録用の仮ユーザのログインIDとパスワードを利用します。
仮ユーザのIDとパスワードは**JANPIAのPO**からお伝えします。
※**仮ユーザは発行から1週間でログインできなくなりますので、それまでに他のユーザを資金分配団体の皆様に発行していただきます。**
※システムへのアクセスはJANPIAホームページから可能です。

資金分配団体利用者

自分の団体の利用者の追加は、資金分配団体の利用者作成権限者で適宜必要な利用者の追加をお願いします。

資金分配団体の利用者
作成権限者

JANPIAでは、休眠預金助成システム専用のサポートセンターを用意しています。システムの利用方法についてご不明点がある場合には、メールアドレスまでご連絡ください。

休眠預金助成システムサポートセンター

E-mail system_support@janpia.or.jp

返答目安時間 9:30～17:30（土日祝日・年末年始を除く）

【問い合わせ時のご注意】

- お問い合わせの際は、「団体名」「事業名」「ご担当者様の氏名」をお知らせください。
- お問い合わせの内容によってはエラーが発生している画面の写真などが必要になることがあります。
- ナビダイヤルのため通話料は発信者様のご負担となります。ご了承ください。
- 以下のようなご要望・お問合せについてはサポートセンターではお応えできませんので予めご了承ください。
 - ・助成システムへの入力代行について
 - ・他の団体に関する情報提供について
 - ・登録されている他のユーザ情報の照会、登録、削除等について
 - ・助成システムへの入力内容の正誤問合せ 等

注意

事業運営の透明性の向上の観点から、
システムの項目に入力された内容の多くが公開されます。

- ・ 情報は正確に入力してください。
- ・ 団体情報には、開示可能な情報を入力してください。

※「利用者情報」、入力された「役員情報」の画面の内容は開示されません

ご清聴ありがとうございました。